

医療機関用団体サイバー保険のご案内

団体割引
15%

情報漏えいリスクに加え、医療機関がサイバー攻撃等を受けたことによって負う関連先に対する賠償責任、原因調査費用、データ復旧費用等の費用等まで補償します！

サイバー攻撃・情報漏えいリスクへの対策は万全ですか？



サイバー攻撃

- 不正アクセス
- コンピュータウイルス
- なりすまし
- DDoS攻撃
- 標的型メール攻撃
- ランサムウェア
- ウェブサイト改ざん
- 内部不正



顧客情報・機密情報の漏えい

システム・ネットワーク停止

信用力・ブランド力の低下

電子カルテ等の医療機器ネットワークの導入、ウェブサイトを通じたサービス提供の増加により、医療機関における情報管理の重要性はますます高まっています。
また、紙などの情報媒体による漏えいリスクに加えて、サイバーセキュリティに関する事故が発生した場合には、発生原因の調査やデータ・システムの復旧に多大な費用がかかります。
そうした医療現場の環境を踏まえ、医療機関がサイバー被害等にあった場合の損害を包括的に補償する「医療機関用サイバー保険」をご用意しました。

月額保険料について

【診療所（有床・無床）の場合】

<保険期間1年、団体割引15%、告知書割引なし、12回払の場合>

オールリスクプラン				
タイプ	保険金額		自己負担額	1回分保険料 (1施設あたり)
	①損害賠償	②事故対応特別費用		
S1	1,000万円	100万円	なし	2,600円
S2	3,000万円	300万円		3,310円
S3	5,000万円	500万円		3,950円
S4	1億円	1,000万円		4,950円
S5	2億円	2,000万円		5,800円
S6	1億円	3,000万円		5,900円
S7	2億円	3,000万円		6,430円

※病院と介護老人保健施設の場合は告知内容によって保険料が変わりますので、詳細は取扱代理店までお問い合わせください。

※このチラシは概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、パンフレット等をご覧ください。

【引受保険会社】

 損害保険ジャパン株式会社

鹿児島支店法人支社
〒890-0053 鹿児島市中央町11番地
TEL 099-812-7504 FAX 099-251-1025
受付時間：平日9:00～17:00（土日、祝日、12/31～1/3を除く）

【取扱代理店】

鹿児島県医師協同組合

〒890-0053 鹿児島市中央町8-1 医師会館内
TEL 099-254-8126 FAX 099-257-1816
受付時間：平日9:00～18:00（土日、祝日、12/29～1/3を除く）

医療機関におけるサイバーリスクとは？

医療機関には、医療情報などのセンシティブな情報に加え、クレジットカードなどの金融情報も存在するため、サイバー犯罪者の標的になりやすいと考えられます。特に、健康保険証の番号など、有効期限の定めのない個人情報や、変更が困難な個人情報は継続利用が可能なため狙われやすく、他の業種と比較してもサイバーリスクは高いと言えます。

医療機関におけるサイバー攻撃の被害例

①賠償責任を負担することによって生じる損害

- ・院内の端末がコンピュータウイルスに感染し、外部と不正な通信を行っていたことが判明。調査を行った結果、データベースに登録されている患者の個人情報が漏えいした可能性があり、一部の患者から損害賠償請求を受けた。
- ・院内の端末がコンピュータウイルスに感染していたことを知らずに関係先へメールを送信したところ、関係先のサーバーに保管されているデータがすべて消去され、損害賠償請求を受けた。
- ・悪意ある第三者に自院のホームページが改ざんされており、そのページを閲覧した関係先もコンピュータウイルスに感染し、損害賠償請求を受けた。

②事故時の対応、事故後の対策などのために必要な費用

- ・システム管理委託会社より不正アクセスを検知したという通報を受け、原因究明や影響範囲を調査したが、作業が難航したため、調査専門会社にフォレンジック調査を依頼した。
- ・ランサムウェアにより、診療情報や調剤情報、会計情報、予約情報などが利用不能となり、被害状況の把握などを行うため、調査専門会社へ委託した。
- ・院内の端末がコンピュータウイルスに感染し、患者の個人情報数万人分が漏えいした可能性があったため、お詫びの品を購入して発送するとともに、患者からの問い合わせに対応するためコールセンターを設置した。

サイバー攻撃被害に伴う対応事例

サイバー攻撃を受けた場合には、各種対応のためにさまざまな費用が発生します。加えて損害賠償金の支出や喪失利益が発生する可能性があります。

電子カルテのサーバに外部から不正アクセスの可能性があることが判明した。

主な対応事項	主な対応内容	損害額(例)
原因究明	外部の調査専門会社(セキュリティベンダー)に発生原因の究明と漏えいの可能性があるデータ範囲の特定を依頼するために、サーバ3台の調査を委託した。セキュリティベンダーの調査の結果、約3万人の患者の個人情報に対し、外部から不正にアクセスされた可能性があることが判明した。	約300万円
謝罪・広報対応	弁護士と相談のうえで、被害者への謝罪と報告文書送付、関係機関への報告、社外公表文書(WEB公表)などを作成した。	約50万円
	セキュリティベンダーによる調査結果から判断した外部に漏えいまたはそのおそれの可能性が高い約3万人に、漏えいの経緯の説明を兼ねたお詫び状を郵送した。	約150万円
	その後、お詫びの品を発送した(1人500円の商品券+郵送料)。	約1,800万円
コールセンターの設置	外部に公表した時点で、既存の問い合わせ窓口では対応できなくなることを想定し、新たに専用の問い合わせ窓口を設置した。(10ブース・2週間程度、5ブース・2週間程度)	約500万円
コンサルタント委託	危機管理コンサルタント(外部)の支援を受けながら、現状把握・今後の対応方針の検討などを行う対策会議(3回)を実施した。	約200万円

※上記費用はすべて医療機関用団体サイバー保険の「事故対応特別費用」のお支払対象になります。

損害賠償

医療機関が保有する個人情報にはセンシティブな情報や金融情報などが含まれる可能性があるため、損害賠償額が高額になる可能性があります。

※上記費用は医療機関用団体サイバー保険の「損害賠償金」のお支払対象になります。

詳しくは、お電話または下記にご記入のうえ、FAXでお問合せください。

医療機関名		ご担当者名	
ご住所	〒	電話番号	
ご要望事項	1. 見積希望 2. 詳しい説明を聞きたい 3. パンフレット送付希望		

契約者および被保険者は、損保ジャパン公式ウェブサイト(<https://www.sompo-japan.co.jp/>)に掲載の個人情報の取扱いに同意します。

鹿児島県医師協同組合

TEL:099-254-8126 FAX:099-257-1816